## 温室効果ガス排出削減計画

氏【伝八	にめつては石物)						仕  (伝入にありては主にも事業所の所任地)     〒 103-0023								
名岡山フ	ブタジ	ジエン株式会社					所 東京都中央区日本橋本町3-1-11								
本票作成	部署名	5: 日	本ゼオン	株式会社	上 水島	工場製造	<b>造課</b>	Į							
主たる業	種っ分	類 - ド 1	6 業種	名:化学	卢工業										
事業の 概 要	合成二	ゴムの原	原料であ	るブタシ	ジエンの	製造									
	番号	番号 工場等の名称							所 在 地						
	1	① 岡山ブタジエン株式会社 水島工場						岡山県	具倉敷	市児島	場塩生	字新浜2	2767-1		
県内の															
主な															
工場等															
			发运动	<b>答</b> 1	11/10		: h:	100/>	hh), (	250 / 21	) I [	1 @ go l	h kk o o	1.141.00	
特定事業 の該当要			等原油換 等の数	异1,500k		② n * ス・ト:							<b></b> 與算3,0		
<b>少</b> 肠	(11)	●上場	寺の剱		1	所	<u> </u>	里川 口	数(②	沙談ヨ	の場合	i')		台)	
計画期間	間	令	和元	<b>年</b>	F C	~		令和	5	年	度	(	5 f	箇年度)	
削減目		いずれか 一総排出量基準 目標肖					刂減	率	目標	20%以上	20~1	5% 15~10°	% 10~5	% 5%未満	
	æ,	を選択 ☑ 原単位基準 1.0					% 区分 〇					$\circ$			
温室効果な	<b></b> ブス	基準	年度(至	<u> </u>					目標年	度(名	令和	-	度)		
排出量		<b>→</b> I			54, 254	t CO <sub>2</sub>	53,711 t CO <sub>2</sub>								
		番号 工場等の名称					基準年度(平成 30 年度)の排出量								
		① 岡山ブタジエン株式会社 水島工場					54, 254 t CO <sub>2</sub> t CO <sub>2</sub>								
基準年度		_													
主な工場の排出量		_												$CO_2$	
														CO <sub>2</sub>	
		+												CO <sub>2</sub>	
※ 「計	── <del>─</del> 画期間	<u> </u>		新年度以	内で特定	マ事業者が	定	める期	間を割	己入す	ろ.			002	
	温雪	期間」欄には,5箇年度以内で特定事業者が 温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容					原単位当たり排出量								
(原単位基 の削減目標	を							基準年度     目標年度       443.1     438.7					Ę.		
選択した場に記入)	合   ブ	ブタジエン生産量						+ 00	443.					<u> </u>	
								τ ((	$O_2 / ($	Τt	)	t CO <sub>2</sub> /	(	千t )	

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

対象事業の名称

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク

指標の状況

削減目標を1%としたが、当工場は、ブタジエンを含んだ原料を蒸留により高純度ブタジエンに精製し製品としている単独プラントであるため、排出量の削減が厳しい状況にあり、ブタジエンの最適生産量からズレるとCO2排出原単位が悪化し、ブタジエン生産量(精製量)により排出量が大きく左右される。また、世界49箇所に技術供与されている技術完成度の高いプラントである為、ハード面での省エネルギーの余力は少ない。

ベンチマーク指標

関連数値(平成 30

達成率(%)

年度)

## 【目標削減率達成のための推進体制】

岡山ブタジエン株式会社は、社長を責任者としたエネルギー管理組織で推進している。 工場のエネルギー管理は日本ゼオン(株)水島工場と一緒に取り組んでいる。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山ブタジエン株式会社 水島工場	<ul> <li>・蒸気トラップ管理強化による蒸気量ロス削減(H26年度)</li> <li>・蒸留塔トレイ更新による蒸気量削減(H26年度)</li> <li>・ポンプ更新による電力削減(H26年度)</li> <li>・廃液タンク管理温度変更(55⇒40℃)による蒸気削減(H27年度)</li> <li>・外灯(水銀灯)照明のLED化更新(H28年度)</li> <li>・廃液回収方法変更による蒸気量削減:9tC02(H29年度)</li> <li>・FCR蛍光灯器具LED化:114tC02(H30年度)</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

【計画期间中に目標則例	《半を達成するために夫虺する指直》
工場等の名称	措置内容
岡山ブタジエン株式会社 水島工場	・2段圧縮機運転条件変更による電力削減:135tC02 ・現時点では項目は決定していないが、温室効果ガス排出量削減のため、更なる運転条件の見直しや節電対策として管理の強化を行っていく。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】										
県内で の取組	無									
その他	無									
【再生可	能エネ	ベルギーの導入計	·画】							
県内で の取組	無									
その他	無									

【その他特記事項】									